

1. ∞KON ROOMの設置目的・令和3年度事業分類

金剛地区のみなさんが『はたらく』、『まなぶ』、『つどう』場として令和3年1月に開設。
コロナ禍によるライフスタイル・ワークスタイルの変化を踏まえ、地域の皆さんの声やニーズを取り入れながら、持続可能なまちづくり、多様なコミュニティづくりに向け、様々な取組み（社会実験）を行っています。

分類

①施設運営(主にコワーキング・自習・貸し会議室の貸しスペース事業)

目的

- 日常的な「はたらく」「まなぶ」「つどう」場のニーズを探るための社会実験。
- ふらっと立ち寄れる居場所づくり。



②主催事業(イベント、セミナー等)

- ∞KON ROOMを金剛地区の住民や市民などに知ってもらうための取組み。
- コミュニティ形成のきっかけづくり。
- ∞KON ROOMのファンづくり。



③市民のやりたい！を実現する場づくり(∞KON ROOMでKONなことやってみたい！)

- 場の提供により、金剛地区の住民や市民のアイデア、企画を実現。
- コミュニティ形成の場。
- ∞KON ROOMの利用者層の拡大。



④地域の担い手づくり(ミニサロン・サポートスタッフ制度他)

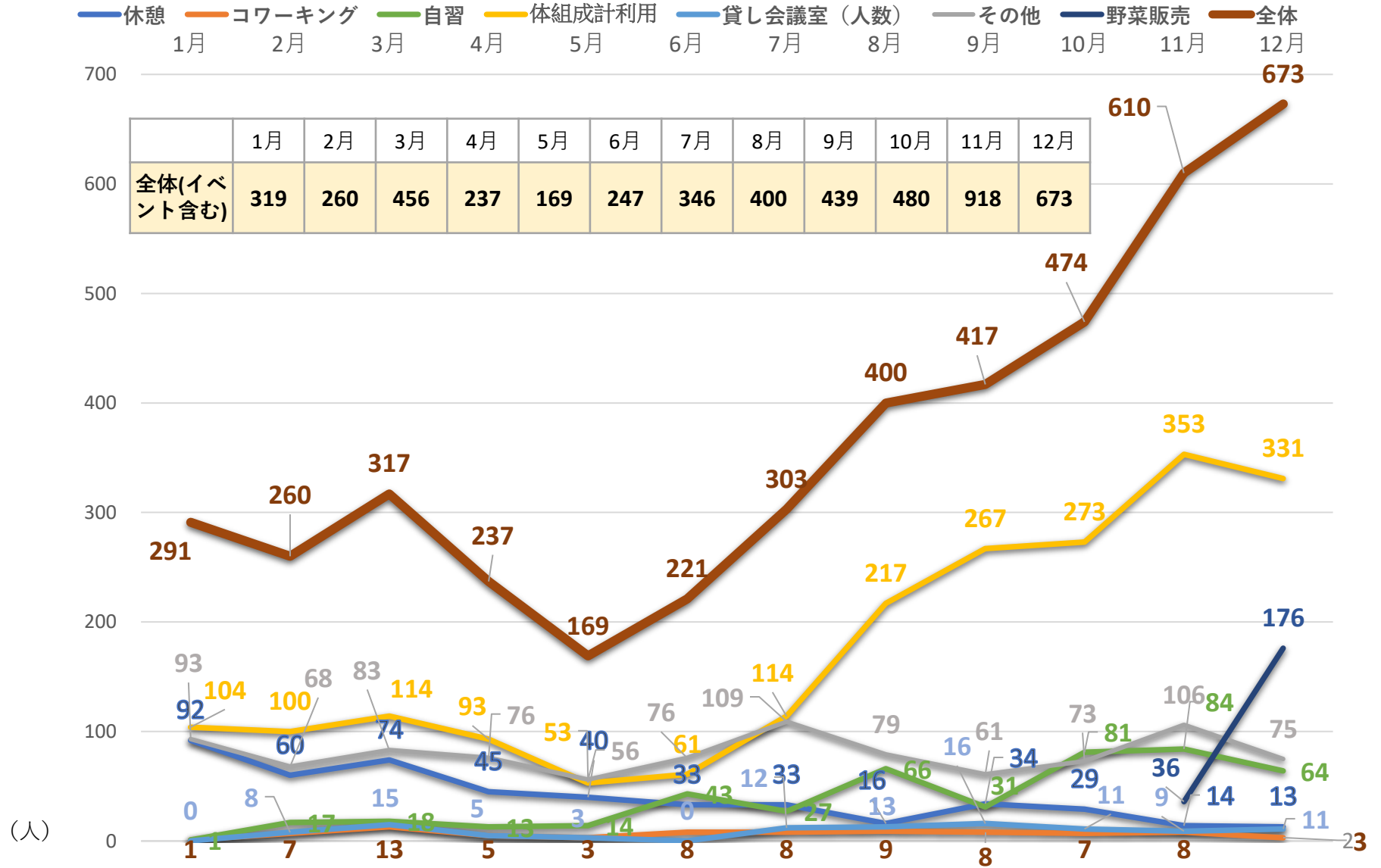
- まちづくりの新たな担い手の発掘とサポート。
- 趣味や好きな事でつながるコミュニティづくり。



2. 施設運営状況

【月次用途別推移(R3.1~R3.12)】

- 令和3年4月～12月までの総来場者数(イベントを除く)は3504人(月平均389人)。11月から野菜無人販売を開始し、利用者が増加。
- 体組成計利用者が最も多いが、自習利用者は夏以降その数が伸び、月平均50人を維持。周知効果が出てきたと言える。
- コワーキング、貸し会議室利用数は横ばい。



5. ∞KON ROOM R3年度 事業分類別スケジュール(R4.1月時点)

	R3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4年 1月	2月	3月																																																																																																												
①施設運営	緊急事態宣言発出による会議スペース利用休止												◆ ニュースレター3号発行												◆ ニュースレター4号発行 1～14日 夜間開館実験 (～19時)												10～22日 夜間開館実験 (～19時)												◆ ニュースレター5号 発行予定												2月コワーキング 社会実験																																																											
②主催事業 (イベント等)	5～6月 展示ワークショップ 「金剛地区のステキ 大発見MAP」												★ ★ 6/27、7/3 「公園でこんなことできるなんて！」デー												9月 展示 「富田林寺内町きりえ 展」 9/28 「富田林寺内町トーク イベント」												11/13 「公園でこんなことできるなんて！」デー VOL.2												12～1月 リアル・オンライン展示 「金剛地区のステキ photoラリー＆コンテスト」												2月 photoコンテスト 一般投票												3月 photoコンテスト 審査結果発表																																															
③市民のやりたい！を実現する場づくり	∞KON ROOMでKONなことをやってみたい！企画募集(5/31～1/31)												7/31 「夏休み小学生顕微鏡教室」												8月 「金剛中学校 GoGoals！ 私たちにできる事」												9/30 「お灸教室・体験」												9/13～10/10 「市民美術工芸展」ハガキ展示												11/13 「モルック イベント」												11/28 「トーンチャイム ミニコンサート」												11月末～12月 「クリスマス飾りの 展示」												1/20 「第2回お灸体験＆ 教室」												3月 写真展示											
④地域の担い手づくり	7/20 「∞KON ROOMミニサロン VOL.1」サポ古川												10月 「∞KON ROOMミニサロン VOL.2」サポ藤高・矢部												11/18 「∞KON ROOMミニサロン VOL.3」サポ小田												1/18.20.25.27 「∞KON ROOMミニサロン VOL.4」サポ小田																																																																																			

6. R3年度 ∞KON ROOMの運営の総括、次年度に向けて

○令和3年度の成果

利用者数の増加・認知の広がり



総来場者 3504人
月平均 389人
(令和3年4月～12月)

- ・ 前年度(1～3月)の月平均と比べて 100人以上増加。
- ・ 下半期は自習利用の若年層(小・中・高校生)が増加。

市民主体の企画の掘り起こし・発表の場づくり



応募数 12件
実現 8件

(令和3年5月～令和4年1月)

- ・ 「∞KON ROOMでKONなことをやってみたい！」が新たに何かの取組みをしたい人のチャレンジの場として機能している。

○今後の方向性案

①コワーキング・「はたらく場」のニーズ開拓



- ・ 現施設で実施可能なコワーキングのあり方と金剛地区の他の場所での可能性の整理
- ・ 「はたらく」場として必要とされる機能、仕組みの検証

②市民主体の場づくり(企画の波及、連携)



- ・ 企画内容のブラッシュアップ、定着化に向けた支援
- ・ 既存団体や取組みとの連携
- ・ 自由に使える貸館、貸しスペースとしての周知と利用促進

③地区内外、広域連携による取組みの広がり



- ・ 地区内外の人材交流
- ・ 居場所づくりの先進的取組みの勉強の場づくり
- ・ 新たなまちの担い手やコーディネーターの発掘